

5. 中央図書館改修について（問13～問14）

問13 中央図書館は、老朽化が進み、大規模に改修する時期に来ています。改修により、足を運んでみたくなる図書館にするために、施設・設備面で充実されるとよいところはどこですか。（複数回答：n=2,269）

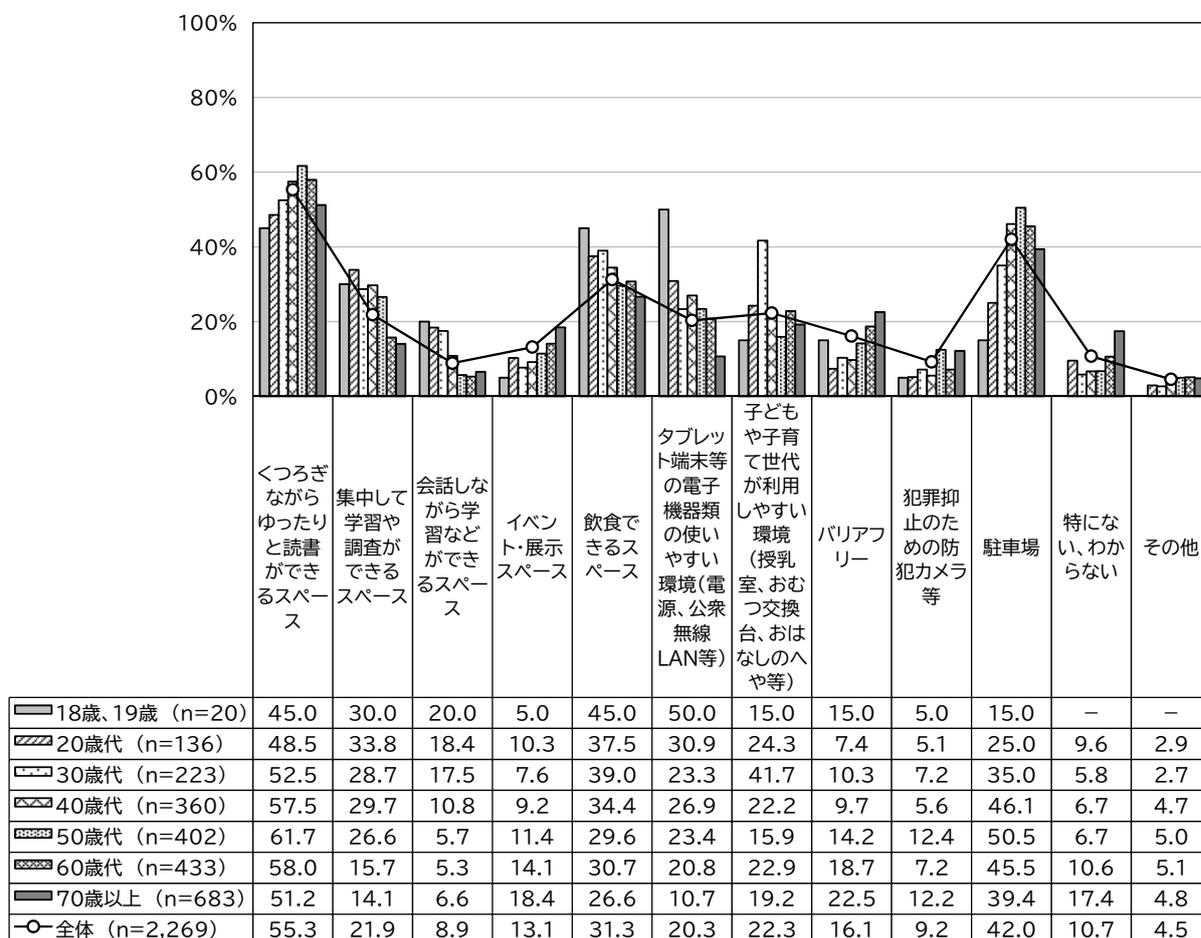
（1）全体的傾向

「くつろぎながらゆったりと読書ができるスペース」と回答した人の割合が55.3%と最も高く、次いで「駐車場」(42.0%)、「飲食できるスペース」(31.3%)と続いている。

（2）年代別にみた特性

すべての年代で「くつろぎながらゆったりと読書ができるスペース」と回答した人の割合が高く、4割を超えている。

また、18歳、19歳は「タブレット端末等の電子機器類の使いやすい環境（電源、公衆無線LAN等）」と回答した人の割合が50.0%、30歳代は「子どもや子育て世代が利用しやすい環境（授乳室、おむつ交換台、おはなしのへや等）」と回答した人の割合が41.7%と他の年代と比べ高くなっている。



問14 どのようなサービスが充実されるとよいと思いますか。(複数回答:n=2,249)

(1) 全体的傾向

「子どもや子育て世代が利用したくなるサービス(児童書の充実や子ども向けイベント等)」と回答した人の割合が48.4%と最も高く、次いで「気軽に読める書籍・雑誌などの充実」(43.3%)、「高齢者・障害者が利用したくなるサービス(大活字本・録音図書の充実、対面朗読等)」(34.2%)と続いている。

(2) 年代別にみた特性

30歳代は「子どもや子育て世代が利用したくなるサービス(児童書の充実や子ども向けイベント等)」と回答した人の割合が高く7割を超えている。

18歳、19歳は「若者が利用したくなるサービス(若者が興味を引く本の充実や若者向けイベント等)」と回答した人の割合が6割となっている。

また、「若者が利用したくなるサービス(若者が興味を引く本の充実や若者向けイベント等)」と回答した人の割合は年代が低くなるほど高く、「高齢者・障害者が利用したくなるサービス(大活字本・録音図書の充実、対面朗読等)」と回答した人の割合は年代が高くなるほど高くなる傾向がある。

